

**団体名：** うかん風ぐるま市場百姓グループ

**代表者：** 中山 晃子

**所在地：** 岡山県高梁市有漢町有漢

〔ポイント〕

岡山自動車道有漢IC西側に隣接する「うかん常山公園」に設置された直売所「風ぐるま市場」の管理運営を受託している、生産者で組織されたグループ。

高齢者を中心とするグループであるが、直売所だけでの販売にとどまらず、出張販売や各種イベントへの出展、学校給食への農産物納入など積極的活動を実施。

・設立年月日 平成14年8月 ・会員数 63名 ・年間販売額 17,254千円

【活動内容】

1. 地元の直売所「風ぐるま市場」の野菜販売、百貨店や大手スーパーでの出張販売や各種イベントへの出展。

学校給食への農産物納入(幼・小・中学校約216人分)、  
2. 農産物の安定生産と安全性のPRのため、農産物の栽培暦の検討・作成や栽培履歴の記帳・開示を推進。

3. 平成18年3月に倉敷市児島にある唐琴漁業協同組合(現 児島漁業協同組合唐琴支所)の視察を受入れたことをきっかけに交流を本格化させ、平成18年度には4回交流し、海産物と農産物を相互に流通させる取組も実施。

【活動の成果】

1. 地域の高齢者の生きがいを創出し、農業に取り組む元気なお年寄りが増え、また、Iターン等で若い新規就農者が3人増加。

2. 給食センターへ農産物納入により、児童・生徒の残食が減少。

農産物の納入は、極力農薬の使用を控え、学校給食規格の安全・安心な農作物を生産。年間使用割合は増加し、現在で約40%、旬の時期の野菜は100%に近い割合。生産農家が講師となって、学校で食育を行っている。

3. 都市との交流、消費者との交流促進のため、「有漢消費者交流会」を開催し、都市部の消費者に有漢の農産物や活動のPRを実施。